

令和6年度 事業報告

特定非営利活動法人
穂の国まちづくりネットワーク

A.事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動にかかわる事項

●令和6年度事業報告

- ① さぼーと NEWS ほのくに発行
- ② ホームページの更新
- ③ 相談連絡事業
- ④ 第24回定時総会（令和6年5月14日）
- ⑤ 豊川市民まつり「おいでん祭」（令和6年5月25日、26日）
- ⑥ 厚生労働省認定講座 強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】（令和6年6月8日、9日）
（令和6年11月30日、12月1日）
（令和7年2月23日、3月2日）
- ⑦ 人材育成講座 「支える人を支える」まちを創る（令和6年7月6日）
- ⑧ 厚生労働省認定講座 強度行動障害支援者養成研修【実践研修】（令和6年7月27日、28日）
（令和7年1月19日、26日）
- ⑨ 穂の国まちづくり塾 みんな楽しい手話体験（令和6年8月3日）
- ⑩ NPO スキルアップ講座 第一印象アップ講座（令和6年9月11日）
- ⑪ えがおフェス2024～やりたいことやってみよう！～（令和6年11月3日）
- ⑫ 災害時通訳ボランティア及び防災VCスキルアップ研修（令和6年11月10日）
- ⑬ コニカミノルタ見学バスツアー（令和6年11月14日）
- ⑭ NPO スキルアップ講座 活動に必要な資金獲得講座（令和6年12月14日）
- ⑮ ボランティアセンター登録団体交流会（令和6年12月20日）
- ⑯ 防災について考える交流会（令和7年1月17日）
- ⑰ ～みなさまに知って欲しい！精神保健福祉講座～「地域で暮らすために」（令和7年2月21日）
- ⑱ ☆きかせて☆豊川市での子育て（令和7年3月24日 報告）
- ⑲ ～出会って学ぼう～環境にやさしい防災フェスタ（令和7年3月29日）
- ⑳ 講師・主たるコーディネート
- ㉑ 各種イベント参画・協働及び事業支援
- ㉒ 各種後援
- ㉓ とよかわボランティア・市民活動センタープリア運営に関する業務

●詳細

① 事業名称：さぼーと NEWS ほのくに発行

事業目的：会報誌を発行することで、地域の団体の情報発信の支援を行う。

企業の社会貢献事業を載せることで、社会貢献事業の啓発につなげる。

各種団体・事業所に情報を発信することで、ネットワークをつなげていく。

発行回数：3回（4月号、10月号、新春号）

発行部数：3,600部 会員及び市内施設・各地サポートセンターなどへ配布。

② 事業名称：ホームページの更新

事業目的：あらゆる情報の発信を目指し、多くの方々へ支援を行う。

ネットワークをつながていきながら、さまざまな団体を知り、今後に活かす。

コメント：市民活動情報の随時掲載やイベント情報の提供を行い、情報提供と同時にネットワークを結んでいくことができています。今後も各地の情報を提供することで、広がりを見せたい。

③ 事業名称：相談連絡事業

内 容：各種相談、問い合わせ対応（個人、団体）

1. NPO 設立事前相談
2. NPO 法人申請相談
3. 助成金申請アドバイス
4. ボランティア活動実践アドバイス
5. 団体紹介、連絡調整
6. その他

④ 事業名称：第24回定時総会

事業目的：令和5年度の事業報告・収支決算案および令和6年度の事業計画・予算案ならびに役員選出の件について承認を受けるため。

日 時：令和6年5月14日（火）18：00～19：00

場 所：とよかわボランティア・市民活動センタープリオ 視聴覚室

参 加 者：総正会員数55名中出席者26名（委任状20通）

内 容：令和5年度事業報告ならびに収支決算報告承認
令和6年度事業計画ならびに活動予算承認

コメント：令和5年度年度事業内容について、再確認することができた。また、令和6年度の事業展開も明確になった。

⑤ 事業名称：豊川市民まつり「おいでん祭」

日 時：令和6年5月25日、26日

場 所：かわしんビクトリースタジアム

参 加 者：豊川市民、近隣市町村住民など約2,100名

内 容：ボランティアに関する簡単なアンケートを行い、該当箇所にシールを貼ってもらった。
また、ボランティアセンター登録団体の活動を紹介するミニポスターも掲示した。

コメント：ブースの運営方法を変更したことにより、混雑を緩和することができた。また、来場者の大幅な増加とアンケート収集につながった。



⑥ 事業名称：厚生労働省認定講座 強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】

事業目的：強度行動障害を有する方の日常生活や社会生活へのニーズに対応するため、適切な支援を行うことができる人材の育成

日 時：令和6年6月8日・9日、令和6年11月30日・12月1日、令和7年2月23日・3月2日

場 所：大講義室（6月8日のみ）

とよかわボランティア・市民活動センタープリオ 視聴覚室

内 容：講義…強度行動障害がある者の基本的理解

強度行動障害に関する制度及び支援技術の基本的な知識

：演習…基本的な情報収集と記録等の共有

行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解

行動障害の背景にある特性の理解

⑦ 事業名称：人材育成講座 「支える人を支える」まちを創る

事業目的：福祉従事者等がやりがいを持って働き続けることは、まちの安全に繋がる。その方達をどう支え、どう共に生きることが出来るのか、新城市のまちづくり条例の意義を拝聴し、まちに活かす。

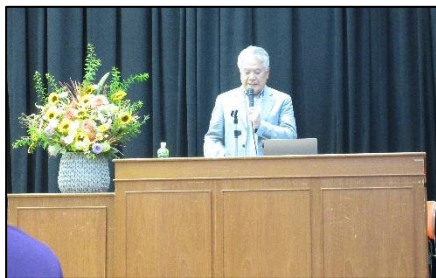
日 時：令和6年7月6日

場 所：豊川市勤労福祉会館 大研修ホール

参 加 者：約200名（一般、福祉従事者、市役所・社協職員）

内 容：前新城市長の穂積亮次氏が4期目マニフェストに掲げていた「新城市福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例」についての話を聴く。

コメント：福祉従事者の直接の声をきき、それを活かすことが、「支える人を支える」まちを創ることにつながるということを多くの参加者と共有できた。



⑧ 事業名称：厚生労働省認定講座 強度行動障害支援者養成研修【実践研修】

事業目的：各事業所での適切な支援のために、適切な支援計画を作成することが可能な職員の育成を目的とし、サービス管理責任者等に対するさらに上位の研修を実施するため。

日 時：令和6年7月27日・28日、令和7年1月19日・26日

場 所：とよかわボランティア・市民活動センタープリオ 視聴覚室

内 容：講義…強度行動障害がある者へのチーム支援

強度行動障害と生活の組立て

：演習…障害特性の理解とアセスメント

環境調整による強度行動障害の支援

記録に基づく支援の評価・危機対応と虐待防止

⑨ 事業名称：穂の国まちづくり塾 みんな楽しい手話体験

事業目的：小さいころから手話を学ぶ機会を作ることにより、自然と手話を習得できるように企画。

日 時：令和6年8月3日（土）13：00～15：30

場 所：とよかわボランティア・市民活動センタープリオ 視聴覚室

講 師：愛通研手話グループ豊川

参加者：27名 スタッフ10名

内 容：聴覚障害者とコミュニケーションをとる方法を当事者を交えてグルーptークをしながら学ぶ。

コメント：聴覚障害者の方と実際に交流することにより、当事者の困りごとなどを知ることができた。今後も継続して開催していきたい。



⑩ 事業名称：NPO スキルアップ講座 第一印象アップ講座

事業目的：表情と話し方のコツを楽しみながら学び、自分自身の魅力を今以上に引き出せるようにする。

日 時：令和6年9月11日（水）14：00～15：30

場 所：とよかわボランティア・市民活動センタープリオ 視聴覚室

講 師：藤田真梨子氏

参加者：21名（スタッフを含む）

内 容：表情トレーニング、声の出し方、魅力あふれる自己紹介などの方法を学ぶ。

コメント：表情、口の動かし方、自己紹介のポイント、腹式発声の仕方など、実際に具体的なやり方を練習できた事は、参加者にとって良い学びの機会となった。



⑪ 事業名称：えがおフェス2024～やりたいことやってみよう！～

事業目的：豊川市のボランティア・市民活動の啓発を行い、地域づくりの紹介や体験を通して、自分のできる事を学ぶ機会を持つ。また、協働も学び活動の啓発を行い、地域づくりの増進に寄与する事を目的とする。

日 時：令和6年11月3日（日）

場 所：プリオ4階・5階

参加者：約950名（従事者を含む）

内 容：団体活動紹介コーナー、工作・体験コーナー、模擬店コーナー、ステージ企画など

コメント：穂の国まちづくりネットワークが企画・運営を行った。他の多くのイベントと日程が重なってしまったが、来場者が多かった。参加者・従事者ともに笑顔あふれるイベントとなった。



⑫ 事業名称：災害時通訳ボランティア及び防災 VC スキルアップ研修

事業目的：災害ボランティアセンターの運営を担う防災ボランティアコーディネーターの学習と災害時通訳ボランティアとの交流を兼ねての研修会。

日 時：令和6年11月10日（日）10：00～12：00

場 所：豊川市文化会館 大会議室

参 加 者：39名（スタッフを含む）

内 容：「被災地・避難上の実態」「豊川市における避難所のトイレ対策」「災害時の『やさしい日本語』」

コメント：災害時一番困ること「トイレのこと」で豊川市でのマンホールトイレについての話が聞けたこと。
災害時通訳さんがいなくても『やさしい日本語』でゆっくりと伝えることが大切、日ごろから『やさしい日本語』に慣れておくことが必要との意見があった。

⑬ 事業名称：人材育成講座 コニカミノルタ見学バスツアー

事業目的：環境に配慮した工場を見学することで、持続可能な社会をともに考える

日 時：令和6年11月14日（木）13：30～16：00

場 所：コニカミノルタメカトロニクス本社工場

参 加 者：28名（スタッフを含む）

内 容：生産工程の効率化、生産技術の開発・改善による環境負荷とコストダウンの実現、グリーンファクトリー活動の紹介など。

コメント：環境問題が深刻化している中、一人ひとりが自分にとって何が出来るかを考える機会となった。



⑭ 事業名称：NPO スキルアップ講座 活動に必要な資金獲得講座

事業目的：補助金、助成金を申請する団体を増やす。

日 時：令和6年12月14日（土）14：00～15：30

場 所：とよかわボランティア・市民活動センタープリオ 視聴覚室

講 師：豊川市市民協働国際課職員、豊川市社会福祉協議会職員、補助金・助成金活用実績団体

参 加 者：20名（スタッフを含む）

内 容：市民協働事業に係る補助金制度の説明、補助金を活用するメリット・ポイントなど。

コメント：補助金・助成金への関心がある団体が多かった。協働相手の探し方や、他の助成金についても話があればよかったという意見があった。



⑮ 事業名称：ボランティアセンター登録団体交流会

事業目的：演奏を聴きながら、他団体との交流を図る。

日 時：令和6年12月20日（金）14：00～15：30

場 所：プリオ5階 やねのにつぼうホール豊川

参加者：40名

内 容：ハンマードルシマーとギターの演奏を聴く。イントロクイズ、ゲームを行う。団体PRタイムを設けて活動の紹介を行う。

コメント：他団体との繋がりが生まれ、お互いの活動を知る機会となった。



⑯ 事業名称：防災について考える交流会

事業目的：防災対策について、知りたいこと、体験しておきたいことを参加者同士でグループワークを通して話し合う。

日 時：令和7年1月17日（金）19：00～20：00

場 所：とよかわボランティア・市民活動センタープリオ 視聴覚室

参加者：24名（スタッフ含む）

内 容：豊川市危機管理課職員より豊川市における防災に関する情報発信についての説明や、防災センターの取り組みを紹介していただいた。参加者によるグループワークも行った。

コメント：たくさんの疑問、課題、意見が出たので、令和7年7月に行う予定の災害に備えてと題した人材育成講座に参加していただき、解決できれば良いと感じた。



⑰ 事業名称：～みなさまに知って欲しい！精神保健福祉講座～「地域で暮らすために」

事業目的：保育園への雇用につながった精神障がいを持つ人の事例を通して、ご本人の想いや関係機関の方々の関わり方についてお話しいただくことで、障がいを持つ方の雇用について参加される皆様と一緒に考える機会になることを目指す。

日 時：令和7年2月21日（金）14：00～15：30

場 所：とよかわボランティア・市民活動センタープリオ 視聴覚室

講 師：鈴木伸幸さん（当事者）

八幡保育園 近藤園長

保育協会 関原事務局長

地域生活推進センター 鳥居相談員

参 加 者：69 名

内 容：障がいをもつ方の就労への経過について実際の事例に基づいて話をきく。

コメント：精神障がいをもつ方が、地域で働くために、関係のある方たちがどのように連携し就労につながったのか、また就労を継続するための工夫や配慮について知る機会となった。



⑱ 事業名称：☆きかせて☆豊川市での子育て

事業目的：豊川市を「住みやすいまち、子育てしやすいまち」にするために、子育てしている方、子育て経験のある方にアンケートを実施。

実施期間：令和7年1月10日（金）～令和7年2月10日（月）

実施場所：市内児童館、つどいの広場 MAH、子育て支援センターなど。

内 容：豊川市における、子育て環境やサービスに関するアンケートをまとめ、令和7年3月24日に豊川市子育て支援課へ提出した。

回 答 数：462 人

「聞かせて 豊川市の子育て」アンケート 集計結果から見たこと

穂の国まちづくりネットワークは、とよかわ子育てネット・豊川市子育て支援課にご協力いただき、豊川市における子育て環境がより良くなるために、子育て中、または子育て経験のある方対象に、つどいの広場 MAH、子育て支援センター、ボランティアセンター、子ども食堂、市の窓口などでアンケートを実施した。462 名のうち、30 代 198 名、40 代 123 名・その他 141 名の方にお答えいただいた。

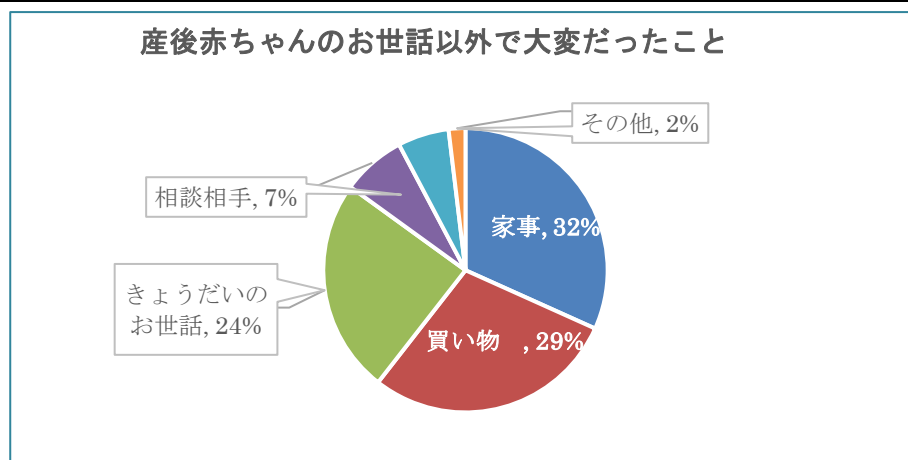
●出産・産後について

出産した地域は豊川市が多いが、市内に希望する病院がないために豊橋市で出産している方も多い。市内に産院が少なく、希望する産院を選択できない状況がある。また、きょうだい（上の子）のサポートを希望する声や産前産後ケアの充実を希望する声が多く、核家族化で頼れる人が身近にいない環境で、産後のきょうだい児対応や産前産後ケア（身体・心）を希望する声が多く上がっている。

産後苦労していることとしては、家事・買い物が圧倒的に多く、次いできょうだいの世話となっている。また、産後の寝不足、育児不安による精神的な不安定さが多く上げられており、産後うつを予防するためにも産後サポートを重要視する声が多い。

【問】産後、赤ちゃんのお世話以外で大変だったこと、困ったこと

家事	買い物	きょうだいのお世話	相談相手	とくにない	その他
283 人	257 人	218 人	65 人	52 人	17 人



●妊娠、出産、子育て時期に、職場に必要なと思うサポートや制度

子どもを産み育てても働き続けるために職場環境の改善について声が多く上がっている。具体的には子どもの病気や妊娠中の休暇の取りやすさ、時短・フレックス制・テレワークなど働き方の多様化、病児保育や託児、父親の育休・定時での出勤などを求める声がある。

●保育園、幼稚園などの入園について

入園に関して、希望園に入れない、手続きの大変さ、未満児の受け入れ枠不足、きょうだい別の園に入園している、などの現状がある。豊川市では子ども園が2園であることから、通園児を引き続き通園させるために、第2子以降に育休を取らず復職し下の子を入園させるケースがある。また、障がい児が通園できる園が限られているため、就業を余儀なくされることや、地域外の園に通うケースもあり、子ども園を切望する声が多く上がっている。

●出産、子育てについて思うこと、願いなど

子育て負担がのしかかっており、核家族化、人とのつながりが希薄な近年、サポートや相談できる人の存在が求められている。孤独・孤育て・限界など切実な声が上がリ、子育てしやすい理解あるあたたかい街であってほしいという願いが聞かれる。また、“親としての育ち”の面で、子どもの発達のこと・関わり方などの情報を得る機会や、親が成長できる場を求める意見があった。金銭面の不安も多い。

子育て負担・サポート	15	もう一人産みたいが悩む、身近なサポート、子育てが孤独、産後ドゥーラ希望
金銭面の不安	15	出産・育児・奨学金など金銭面の負担が多い
子育てしやすい世の中に	9	子育て世代に理解ある優しい世の中に。住みやすく子育てを楽しめる街に
子どもが遊べる環境	8	室内の遊び場所や、思い切り遊べばせられる環境
相談先	7	話し相手、相談できる場所、つながりがほしい
産院の少なさ	7	近くに産院があるといい、受診時上の子を見てほしい
子ども預け先	6	一時保育やその他の預け先の充実
親の育ち	5	子どもの発達や子育てについて知ることができる環境
小児科・児童精神科	4	充実してほしい
母親の社会参加	4	
障がい児子育てのサポート	4	子育ての負担、周囲の理解、母親の就業

●豊川市の子育てについて

豊川市は遊び場所や相談先が充実していて良かったという声が多くあり、各機関で相談できたことが子育ての支えになっている。一方で、こども未来館コニコのように広く幅広い年齢の子どもたちが天気や季節に関係なく遊べる場所や、プールを望む声があった。その他医療費・保育料などの出費や、産院の少なさも聞かれた。つながりのあるあたたかい街になるため、家庭・地域・行政が近くなるサポートや制度が必要との意見もある。子どもたちが身体を動かして自然の中で実体験できる場やイベント、障害児や不登校児向けの活動を求める声もある。

●まとめ

豊川市における出産・育児に関して生の声を聴くことができた。『はばたけ 未来へ 豊川っ子!』の言葉のように、子どもたちが健やかに育つことが豊川市の未来へ繋がる。そのためにはご家族が前向きに子育てできる環境作りが重要であり、今後の参考にしていただけるよう冊子を作成し、関係機関と共有した。

①⑨ 事業名称：～出会って学ぼう～環境にやさしい防災フェスタ

事業目的：気軽に参加できる防災イベントを開催することで、市民の防災意識を高める。

日 時：令和7年3月29日（土）13：00～16：00

場 所：イオンモール豊川（2階 セントラルパーク・1階 GRAND PARK）

参加者：約1,100名

内 容：防災グッズ（ペットボトルランタン）作りのワークショップ、防災グッズ展示、ステージ公演、防災クイズ、竹飯ごう作り、薪割り体験、サウナカー体験など。

コメント：ワークショップや体験を通して多くの方に防災に触れていただくことで、防災意識が高まる機会となった。



②⑩ 事業名称：講師・主たるコーディネート

1. 東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会
2. 支え合いのある地域づくり懇談会
3. 市役所 豊川市職員研修（協働講座）講師
4. 市民向け協働講座（豊橋市）
5. おたがいさまのまちづくり協議会アドバイザー
6. 愛通研人づくり講座
7. 豊川市福祉有償運送運営協議会
8. 豊川市市民協働推進協議会
9. 豊川市男女共同参画審議会
10. 豊川市観光協会
11. 豊川市新しい夏の市民まつり実行委員会
12. 特別支援学校講師

②⑪ 事業名称：各種イベント参画・協働及び事業支援

1. 豊川市民まつり「おいでん祭」
2. 豊川市民まつり とよかわ輝まつり2024 ボランティアの運営支援
3. みんな楽しい手話体験 [愛通研手話グループ豊川との協働]
4. えがおフェス2024～やりたいことやってみよう！～

豊川市、株式会社本宮、中部電力パワーグリッド株式会社豊川営業所、株式会社イトコー、株式会社クライム・オートボックスグループ、乗本畳店、NPO 法人穂の国森づくりの会、豊川高等学校インターアクトクラブ、豊川市介護保険関係事業者連絡協議会、愛知大学 学生地域貢献事業「AIPRO」、東三河ヤクルト販売株式会社、デザインあやとの協働

5. 食育啓発パンフレット [食育推進ネットワークさつきの会との協働]
6. ～みなさまに知って欲しい！精神保健福祉講座～ [(特非)メンタルネットとよかわとの協働]

7. 災害時通訳ボランティア及び防災 VC スキルアップ研修への協力
8. ～出会って学ぼう～環境にやさしい防災フェスタ
豊川防災ボランティアコーディネーターの会、豊川里山カーボンニュートラル協議会との協働

② 事業名称：各種後援

1. リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2024 東三河

③ 事業名称：とよかわボランティア・市民活動センタープリオ運営に関する業務

内 容：とよかわボランティア・市民活動センタープリオ指定管理受託

1. 情報の発信とよかわボランティア・市民活動センターだより 年3回発行
2. 相談・コーディネート業務 年間1,038件
3. 市民交流ホール貸し出し件数 年間8件
4. 交流会 年2回
5. 講座 人材育成講座1回、NPO スキルアップ講座2回
6. 市民活動センタープリオ運営委員会（自主事業）
7. えがおフェス2024～やりたいことやってみよう！～

(2) その他の事業

本年度は実施せず。

B.会議の開催に関する事項

(※定款第37条により電磁的 表決)

令和6年

4月16日(火)	第136回理事会
5月8日(水)	第137回理事会
6月18日(火)	第138回理事会
7月31日(水)	第139回理事会
10月23日(水)	第140回理事会

令和7年

1月23日(木)	第141回理事会
3月26日(水)	第142回理事会
4月18日(金)	第143回理事会